

ヤクルトレディの乳がん・子宮頸がん集団検診を実施 ～ヤクルト従事者へのおもてなしは“検診”～

兵庫ヤクルト販売株式会社は、9月2、5、6、12、14日の5日間、販売管理エリア内の5会場で、ヤクルトレディの乳がん・子宮頸がん集団検診を行いました。

ヤクルトレディの乳がん・子宮頸がん集団検診の開始

乳がんは、女性のかかるがんの部位として一番多いがんです。その罹患率は年々増加しています。また、子宮頸がんは子宮がんのうち約7割程度を占めています。以前は発症のピークが40～50歳代でしたが、最近では20～30歳代の若い女性に増えてきており、乳がん・子宮頸がんは早期に見つけて適切に治療すれば、9割以上治癒が期待できると言われています。以前は、各々で個人的に健康診断を受けるという形をとっていましたが、「お客さまの健康アドバイザーとして地域の方々に健康をお届けしているヤクルトレディには、自身の健康のことを今まで以上に考えてほしい。従事者へが一番のおもてなしは“検診”を受けていただくことだ。」と考える社長の想いから、集団検診の機会を設ける取り組みが始まりました。地域の方々のためにもヤクルトレディの健康が第一と考え、検診受診率100%を目指しています。

検診の様子

乳がん検診は受診を希望する全てのヤクルトレディを対象に行っています。40歳以上の方でマンモグラフィ2方向、40歳未満の方で超音波検診を行っています。子宮がん検診は、子宮頸がん細胞診を行っています。今年度は乳がん検診が301名（マンモグラフィ136名、超音波検診165名）、子宮頸がん検診は184名の申込がありました。（※申込者数には、ヤクルトレディ以外の女性社員も一部含まれます）
検診の受診促進を図るため、検診車による集団検診の機会を設け、個別に受けた検診費用の一部助成も行っています。



兵庫ヤクルトは、ヤクルトレディに対して個別検診と集団検診の受診機会を創出し、ヤクルトレディとして、また働く女性として、社会で長く安心して活躍できる環境づくりを目指し、取り組んでまいります。

兵庫ヤクルト販売株式会社について

兵庫ヤクルトは、1956年ヤクルトの創始者である医学博士・代田 稔の『一日でも早く、一人でも多くの方に健康になっていただく』その願いのもと、兵庫の地に誕生いたしました。地域の皆さまの健康を願い、「地域を一番大切にする会社」を実践し、「地域から一番大切にしたい会社」と言われる会社を目標とし、兵庫一の感動とおもてなしをサービス出来る会社を目指します。

【会社概要】

- ・社名：兵庫ヤクルト販売株式会社
- ・本社：兵庫県神戸市西区玉津町高津橋137-1
- ・代表者：代表取締役社長 阿部泰久
- ・創立：1956年
- ・事業内容：乳製品・乳酸菌飲料販売、清涼飲料販売、食品販売、化粧品販売
- ・URL：<https://www.hyogo-yakult.jp/>

Yakult

兵庫ヤクルト

